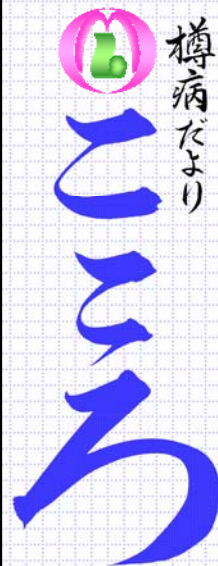




# フ千健診

## 小さな(フ千)きっかけから、大きな治療への窓口



平成22年12月発行  
通算15号

市立小樽病院広報委員会  
電話25-1211

昨年8月から始めた「フ千健診」は、ちょうど一年経った7月末で1000名を超え、ご利用がありました。利用された方を年代別で見ると50～60歳が中心となっています。地域別では、市内にお住まいの方が7割で他は札幌を中心に道内各地と道外者です。市外の方は付き添いやお見舞いのついでといった動機が多いようです。

ご利用内容は、メタボリック症候群など生活習慣病の指標となる「おすすめセット」「コレステロール」がら割を占め、PSAのような前立腺を調べる検査も選択されています。

2回以上のご利用は3割を超えています。これはご本人の自主的動機が高いこと、ご利用後の「電話による相談」「再受診の案内状送付」による効果と考えています。

フ千健診は「単なる手軽な健診ではなく、大切な目標は『病気の早期発見』とそこから治療に結びつけること」をめざしています。そのためにも、みなさまにご利用しやすい健診へと発展させていきます。

### 目次

- フ千健診 ..... 1ページ
- 市民講座 ..... 2ページ
- ご存知ですか？こんな治療も行っていきます ..... 3ページ
- お知らせ 寄贈寄付がありました ..... 4ページ

**フ千健診は10分程度で終了します**

検査券を購入 → 2階生理検査室で申込書を記入 → すぐに採血 → 終了 → 自宅に検査結果が郵送

**出張フ千健診**

平成22年10月15日  
いなきたコミュニティセンター  
で開催の  
「ちびっこフェスティバル」に  
出張しました。

**「ピロリ健診」もあります**

呼吸検査でピロリ菌感染の有無を調べたり、薬で除菌をします。

【お問い合わせ】市立小樽病院検査科  
0134・25・1211

全額自己負担  
呼吸検査…… 4000円  
除菌治療の薬代… 7000円

# 市民講座

市民の皆さまに健康に関する「市民講座」を下記のように開催しました。平日の開催にも関わらず多くの皆さまのご来場に感謝申し上げます。同時に行いました測定体験・お薬相談・健康相談などもたいへんご好評でした。

来年も引き続き開催を予定していますので、ぜひご来場ください。

## 第1回「くすりの知識、あんな事そんな事」～ジェネリック?等など～

平成22年2月2日（火） 講師：薬局薬剤師 山形 昌弘

当院の薬剤師が、「くすり」にまつわる多い質問や知っておいていただきたいことなど、専門家の立場からわかりやすく説明しました。

## 第2回 体の中を細かく写して病気をしっかり捕えよう!

平成22年2月18日（木） 講師：放射線科医療部長 南部 敏和

医療で活躍する画像検査の様子、使い方、舞台裏を紹介しました。

## 第3回「形成外科」って何をするの?

平成22年5月12日（水） 講師：形成外科医長 今井 章仁

顔のあざやケロイドの治療などについてわかりやすく説明しました。

## 第4回「知らないうちに進行する糖尿病網膜症とその治療」

### ～失明を防ぐために～

平成22年8月27日（金） 講師：眼科医師 松田 泰輔

糖尿病になると、なぜ目が悪くなるのか、悪化させないための定期的な受診の大切さを説明しました。



## 第5回 子宮頸がん 予防検診からワクチンへ!

平成22年11月17日（水） 講師：婦人科医療部長 星 信哉

子宮頸がんを発生させるウィルスについてのお話とこのウィルス感染を予防できるワクチンについて詳しく説明しました。



視力測定



骨密度測定



医師による相談



血圧測定



お薬相談

この他、体脂肪測定・脳年齢測定・血管年齢測定・肌水分測定なども行いました。

## 平成23年に予定している市民講座

### 第6回「ピロリ退治で胃がんとグッバイ」

平成23年2月24日（木） 講師：健康管理科医長 岸川 和弘

第7回は平成23年5月、第8回は8月、第9回は11月に予定しています。（内容未定）

【お問い合わせ】 市立小樽病院地域医療連携室 0134-25-1211

# 形成外科 ～レーザー治療～

形成外科外来では、青あざ・茶あざなどの保険適用となる疾患のレーザー治療を行っています。

具体的には次のような疾患になります。

〈疾患名〉

単純性血管腫・いちご状血管腫・毛細血管拡張症・太田母斑・異所性蒙古斑・外傷性色素沈着・扁平母斑など

〈治療方法〉

あざのある場所に光をあて、色素を破壊します。治療の部位は一時的に軽いやけどのような症状になります。

一度の治療であざは消えることはありません。何度かレーザー治療を行っていくと、あざが薄くなってきます。また、あざの種類によって治療効果に差があります。

気になるあざなどがある方は、一度受診し相談することもできるので、お気軽に予約ください。

受付時間

月～金曜日 午前8時～11時



## ご存知ですか？こんな治療も行っています

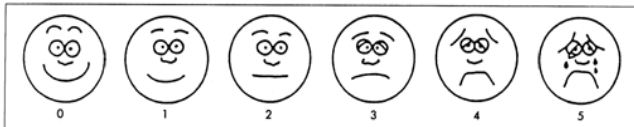
# ペインクリニック ～痛み の 専門治療～

つらい「痛み」をあきらめていませんか？

ペインクリニックとは、麻酔科の医師による痛みを専門に治療するところです。主に、神経ブロックといわれる注射による治療や薬物治療などが行われます。帯状疱疹による神経痛、腰痛、緊張型頭痛、肋間神経痛、手術後の傷みなど様々な痛みが対象になります。

なかなか治らない痛みでお困りの方は、ぜひ一度ご相談ください。

受付時間  
火曜日・木曜日 午前8時～11時



Wong-Bakerによるフェイス・スケール  
0=まったく痛みがなくてとても幸せ、1=ちょっとだけ痛い、2=それよりもう少し痛い、3=もっと痛い、4=かなり痛い、5=必ず泣くほどではないが、想像できる最も強い痛み。いまの痛みを最もよく表す顔を患者に指してもらおう。  
(Whaley L, Wong D: Nursing Care of Infants and Children, ed 3, p.1070, 1987より。)

←11月5日  
患者さまとご家族のための  
夕焼けコンサート

## コンサート開催

12月23日→  
Xmasコンサート



## 株式会社伴設備様から寄贈がありました

このたび、株式会社伴設備様から、当院に対し同社の創業30周年記念といたしまして、自動血圧計1台、42型液晶テレビ及び設置工事一式、院内感染防止対策委員会からの要望もあったウォータークーラー2台、合計で約80万円相当のご寄贈をいただき、11月19日(金)に目録の贈呈式が行われました。

既にお気づきかとは思いますが、自動血圧計は1階ロビーに、液晶テレビはB棟1階薬局前に、ウォータークーラーは1階・2階の外來待合ロビーにそれぞれ設置しております。

株式会社伴設備様に心より感謝を申し上げます。



(株) 伴設備代表取締役 伴 一夫 様より  
目録を受け取る鈴木 院長



自動血圧計



液晶テレビ



ウォータークーラー

寄付先 名称と目的	○市立病院新築資金基金 (市立病院を新築する資金を造成するため)		○小樽市病院事業会計 (現病院に役立てるため)	
	寄付金	寄付金	物品	
平成22年度 実績	4件 1,750,000円	4件 655,000円	1件 800,000円相当	
現在高	63,415,437円	655,000円	(病院局 管理課)	

現病院および新病院に対する市民の皆さんからの温かいご支援、ご協力をいただきました。  
今年度の状況は左記のとおりとなっております。  
ありがとうございます。

### 病院理念

良質の医療、信頼の医療を優しさと思いやりをもって提供する病院

地域の中核医療を担う市立病院で働く職員、医療人としての使命感を持ち協調して行動する病院

### 基本方針

- ・科学的でかつ良質・効率的な医療の提供を目指します。
- ・医療の安全管理に最大の努力をします。
- ・患者さまの満足度の向上に努めます。
- ・患者さまの権利を尊重し患者さま本位の人間味あふれる医療を行います。
- ・市立病院は市の行政施策のひとつとして存在することを認識し行動します。
- ・地域の医療機関や福祉施設等の連携等により地域完結型の医療を推し進めます。
- ・医療の使命に情熱を燃やす職員集団として日々研鑽に励みます。
- ・職種、診療科を超えたチーム医療に徹底病院の総合力発揮します。
- ・良質で安全な医療を提供するため経営健全化に努めます。